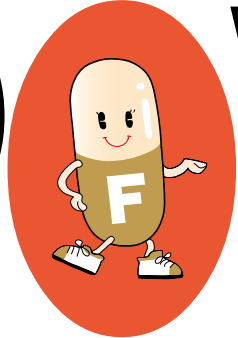


# POWER!



2022年  
1月  
vol. **78**

令和4年(2022年)  
1月20日発行

発行所 ● 日本薬剤師連盟  
〒160-0004  
東京都新宿区四谷4-3  
四谷トーセイビル2階  
TEL (03) 3225-3100  
FAX (03) 3225-3200

発行月 ● 隔月発行

<http://www.yakuren.jp>

## 新年のご挨拶

日本薬剤師連盟 会長 **山本 信夫**



新年あけましておめでとうございます。皆様にはお健やかに新たな年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

さて、昨年と同様に新型コロナウイルス感染症の中での連盟活動となり、多くの会議がウェブを活用しての開催を余儀なくされてしまいました。昨年9月末で緊急事態宣言が解除され、その後は感染対策を講じながらも、対面での会合も可能となりましたが、第6波がいつ来るのか不安を感じながら新年を迎えることになりました。師走に入り、海外に続いて我が国でも新たな変異株であるオミクロン株が検出されるなど、国民の不安解消にはなお程遠い状況となっています。こうした状況ではありますが、本年は日本薬剤師連盟にとって最大の課題

に取り組まなければならない年でもあります。昨年の秋の衆議院議員選挙では二人の同志を失ってしまいました。薬剤師の発言力を維持するためにも、今度の戦いは絶対に負けられません。藤井基之先生の後継者である神谷まさゆき副会長は、コロナ禍ではありましたが昨年2月より支部回りを開始し、昨年未だにウェブを活用しての訪問を含め38都道府県を訪問することができました。また、昨年7月には、新人ではあります自民党より比例代表の候補予定者として第一次公認を受けることが出来ました。10・70・30の目標達成に向けて力の限り戦うことをお誓いするとともに、本年が薬剤師にとって輝かしい年になることを祈念申し上げ、新年に当たりましての挨拶といたします。頑張りましょう!!

## 今年は何年男

日本薬剤師連盟 幹事長 **岩本 研**



明けましておめでとうございます。本年は寅年です。私ごとで恐縮ですが、私は1950年(昭和25年)4月生まれです。1950年生まれは庚(後)のトラ(又は五黄)のトラと言って千里を往復する騎虎に例えられるように順風に乗った場合、性格との相乗効果で大きな成果を生み出す運勢を持っていると物事には書かれています。私のごとはさて置き、今年は何年男とも薬剤師にとって成果を出す年にしたいものです。

そうです。本年は組織内候補神谷まさゆき氏の決戦の年です。藤井基之先生の後任であり、また薬剤師の代表である神谷まさゆき氏と共にたたかいて、薬剤師議員二人体制を堅持しなければなりません。「虎穴に入らずんば虎子を得ず」との諺がありますが、正にこの諺のとおり不退転の決意でこの夏に向けて万全を期す所存です。各位のご協力を賜りますよう宜しくお願いして新年のご挨拶と致します。

## 新年のご挨拶

日本病院薬剤師連盟 会長 **木平 健治**



新年あけましておめでとうございます。皆様には、輝かしく健やかな新年をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

昨年を振り返ると、2019年の発生以来翻弄され続けている新型コロナウイルスに終始した一年でした。幸いワクチン接種率も80%近くになり、この原稿をしたためている今は、新規感染者数も少なく落ち着いた様相を見せています。しかし、世界では新規感染者数も増えており、加えて、南アフリカで変異株オミクロン株が確認され、日本でも第6波の発生が危惧されているところです。明るい話題は、真鍋淑郎博士が地球温暖化の研究でノーベル賞を受賞されたこと、また、MLBで大谷翔平選手が二刀流で大活躍

し、MVPを始め数々の賞を受賞したことでしょうか。時事関係では、10月に岸田文雄氏が第100代内閣総理大臣に就任しました。その後、衆議院の解散に伴い行われた衆議院選挙では、残念ながら薬剤師議員2名の議席を失いました。加えて、長年参議院議員として我々を応援して頂いた藤井基之先生が引退されます。その後を継ぐ神谷まさゆき日本薬剤師連盟副会長の政治活動への熱いご支援をよろしくお願い申し上げます。今年の干支は「壬寅」(みづね)と、冬が厳しいほど春の芽吹きは生命力に溢れ、華々しく生まれる年になるということのように感じます。厳しい冬を抜け、明るい年になることを祈念しています。

## 新年のご挨拶

日本女性薬剤師連盟 会長 **近藤 由利子**



初春のお慶びを申し上げます。皆様にはお健やかに新年をお迎えの事と存じます。日頃より日本女性薬剤師連盟へのご支援とご指導を賜り、心より御礼申し上げます。

昨年八月には、医薬品医療機器等法の改正に伴い認定薬局制度の導入、添付文書の電子化、ガバナンスの強化等が施行され、薬局と薬剤師の職能の向上が国民の健康にとって一層重要な役割となって参りました。薬剤師法第一条に基づく行動が具現化された事により、薬剤師には医療安全を基盤とした地域住民の健康への貢献が更に求められております。皆様のご支援により、本田顕子参議院議員は、現在、岸田総理のもと、党副幹事

長また女性局局长代理として、活発に活動をされておられます。また、今年の参議院議員選挙候補予定者として日本薬剤師連盟と共に推薦しております神谷まさゆき氏は若手ではありますが、藤井基之参議院議員の後継者として、今後の活躍が囑望される人材です。数多くいる国会議員の中で、残念ながら薬剤師は片手に満たぬ人数です。薬剤師の目線で健康と医療を見据えるために、多くの薬剤師に国会で活躍していただきたいものです。今年も皆様からのご指導の下、更なる活動を行って参りますので、日本女性薬剤師連盟へのご支援をよろしく申し上げます。

## 風力計



日本薬剤師連盟 大阪ブロック総務 **尾島 博司**

新年明けましておめでとうございます。私と神農さん(少彦神社)との出会いは1976年と45年前に遡ります。大学を卒業して勤めた製薬会社の支店からほど近い場所にある神社でお祭り(神農祭)があると聞き、訪れたのが最初で、それ以降、毎年11月の神農祭には欠かすことなく参拝を行っています。昨年は新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策により、例年、道修町の沿道に立ち並び、祭りを盛り上げた露店は姿を消し、神事だけが厳かに行われました。今年はコロナの一刻も早い退散を祈念したいと思います。現在、私自身は公職として昨年6月から大阪府薬剤師連盟の会長を拝命し、日夜、連盟のロビー活動を通じ、薬剤師の地位向上や職能拡大に向けた取り組みに努めています。薬剤師としての政治活動は、これまでにも同府薬剤師連盟の幹事長として13年間務めてきましたが、その間、薬剤師の政治活動の重要性を様々な場面で痛感いたしました。昨秋に行われた第49回衆議院議員総選挙では、日本薬剤師連盟が推薦している薬剤師で前職の松本純候補、とかしきなおみ候補が残念ながら落選し、結果として衆参合わせた薬剤師国会議員は5人から3人に減少する結果となりました。われわれ薬剤師連盟としては、藤井基之先生の跡を継ぐ組織内統一候補として神谷まさゆき氏を選任しています。神谷氏は、コロナ禍の最中ではありますが、日本薬剤師連盟副会長として、後援会活動を全国で展開しております。神農祭が執り行われる少彦神社は、薬の町である道修町のパワースポット的な存在として知られています。薬剤師と関係の深い薬の神様である「神農さん」を祀る昨年の神農祭では、コロナの収束と共に、薬剤師の職能向上に向けて、神谷まさゆき氏が活躍できるよう祈願致しました。



# 新年挨拶

参議院議員

藤井基之

参議院自由民主党政策審議会議長・薬剤師



新年あけましておめでとうございます。会員の皆様には輝かしい新たな年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

衆議院議員

逢坂誠二

立憲民主党代表代行・薬剤師



明けましておめでとうございます。山本信夫会長をはじめ、日本薬剤師連盟会員の皆様には、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

参議院議員

本田 顕子

参議院自由民主党副幹事長・女性局長代理



新年あけましておめでとうございます。皆様には、お健やかに輝かしい新たな年を迎えられたこと、心よりお慶び申し上げます。



昨年、菅総理・総裁が退任し、岸田新内閣が発足しました。新内閣発足直後に実施された衆議院議員選挙は、自民党にとって厳しい戦いも予想されていましたが、結果的には単独で絶対安定多数を確保し、安定した政権運営を引き続き担うこととなりました。ご支援頂いた皆様方に改めて厚く御礼申し上げます。総選挙後の自民党役員人事において、党の参議院政策審議会議長を命じられました。政策審議会議長は、政策決定の責任者であります。参議院自民党としての独自の政策研究に取り組むとともに、自民党政務調査会とも十分に連携をとり、新型コロナウイルス感染症の再拡大防止や経済の活性化等の直面する課題に対応するとともに、活力ある新しい時代を築くために全力で取り組んで参りたいと思っております。

今年、コロナ対策は待たないです。第6波に備えて医療体制を強化すること、第3回目の新型コロナウイルスワクチンの薬剤師への優先接種をはじめ、政府に対して薬剤師、薬局への支援を積極的に求めること、医療や福祉の充実、私たちが生きるために必要な仕事をされる皆さんの処遇改善など、コロナ禍で明らかになった日本の課題の克服に取り組んでまいります。

今年、参議院議員選挙の年です。組織内統一候補「神谷まさゆき」さんに、薬剤師の代表として活動の場が与えられ、ともに仕事ができることを楽しみにしております。この1年が皆様にとりまして、良い年となりますように心からご祈念し、年頭のご挨拶いたします。

## 神棚祭(かみだなさい)が執り行われました！

神棚祭は、神棚を祭り、神様においでいただく神事です。神谷まさゆき中央後援会の安寧と願いが叶うよう、やがて選挙事務所にもなる神谷まさゆき中央後援会事務所において、令和3年12月10日午前10時から、支援団体が一堂に会し、須賀神社神主により厳かに執り行われました。司会進行を石井副会長が務め、次の順で神事が行われました。①修祓②献饌③祝詞奏上④玉串奉奠：神谷候補者、山本会長、岩本副会長、首藤正一日本保険薬局協会会長、池野隆光日本チェーンドラッグストア協会会長、宮島俊彦製薬産業政治連盟理事長、永田竜也政幸会副会長⑤撤饌、荻野副会長が乾杯の音頭を取り、神谷まさゆき組織内統一候補挨拶、山本会長が挨拶して閉会となりました。



## 令和3年度神谷まさゆき中央後援会 第2回役員会が開催される！

令和3年11月4日(木)午後4時30分から東京会館7階「Sakuraの間」で都道府県会長37名、都道府県幹事長41名、日本薬剤師連盟役員41名の出席で令和3年度第2回役員会が浜田副会長の司会で開催された。

はじめに山本日本薬剤師連盟会長の挨拶で始まり、次に神谷まさゆき日本薬剤師連盟副会長の挨拶があった。続いて①組織体制(石井副会長)②後援会全体スケジュール(荻野副会長)③支部訪問(荻野副会長)④支援者名簿、名簿収集全体スケジュールと収集状況(大澤副会長)⑤広報(鳥海副会長)⑥選挙はがき(鳥海副会長)⑦支援団体(石井副会長)⑧薬学生対応(大澤副会長)⑨活動報告(令和3年8月10日、令和3年10月25日)(石井副会長)について報告された。続いて木平副会長(日本病院薬剤師連盟会長)から日本病院薬剤師連盟の取り組み、近藤副会長(日本女性薬剤師連盟会長)から日本女性薬剤師連盟の取り組みの報告があった。続いて質疑応答が行われ、活発な議論が行われた。最後に原口常任総務の「頑張るぞーコール」で閉会した。

## 会長及び監事選挙並びに候補者届出の受付に関する公示

日本薬剤師連盟 会長 山本 信夫

本連盟の令和3年度定時評議員会を令和4年3月30日(水)に開催いたします。当日は、本連盟の「会則」、「会長及び監事選挙規則」及び「同規則施行細則」により、令和4年4月1日から令和6年3月31日までを任期とする次期会長1人、監事3人の選挙を行います。自ら候補者になろうとする会員、候補者を推薦しようとする会員は、下記により届け出て下さい。

- 記
- (1) 候補者の資格は令和4年1月29日(土)までに都道府県薬剤師連盟に入会手続きを完了している会員に限ります。
  - (2) 届出の受付期間は、令和4年2月28日(月)から3月15日(火)までの午前9時から午後5時までとし、本連盟事務所です。但し土曜日、日曜日と祝日を除きます。
  - (3) 届出の締切日時は令和4年3月15日(火)午後5時です。締切日時後の届出は受け付けられません。郵送による場合は、必ず書留をご利用下さい。締切日時までに到着したものを有効とします。
  - (4) 立候補届出書(又は候補者推薦届出書と承諾書)をはじめ、必ず添付しなければならない書類の様式は全て規定されております。届出関係書類一式あるいは本連盟規約等諸規定は、ご請求下されば郵送いたします。
- お問合せは本連盟事務局(03-3225-3100)へお願いします。



# 令和3年度 薬剤師首長・地方議員意見交換会が開催される！

11月4日(木)12時30分から東京會館において、令和3年度薬剤師首長・地方議員意見交換会が開催された。

現在、薬剤師の資格を持つ4名の首長と43名の地方議員がいる。このうち、1名の首長と24名の地方議員が参加した。

意見交換会は、畑澤常任総務が司会進行を務め、山本会長から「薬剤師資格を自らがお持ちの皆様が、コロナ禍において様々な薬剤師職能を活かし、ワクチン接種や問診等に薬剤師を活用して戴いていることに感謝申し上げます。」とい

う挨拶がなされた。

その後、松本純前衆議院議員、藤井基之参議院議員、とかしきなおみ前衆議院議員、逢坂誠二衆議院議員、本田顕子参議院議員から挨拶が述べられた。

また、神谷まさゆき組織内統一候補は、「様々な場面においてご支援を戴き感謝している。お伺いしたときには意見交換をさせて頂き、今後の政治活動に活かして参りたい。」と挨拶した。

荻野副会長から、昨年12月から本年10月までの地方選挙における選挙結果について報告され、首長

当選1名、地方議員当選4名、首長落選1名、首長引退1名、地方議員引退1名があったことが報告された。

引き続き、石井副会長から直近の政治課題について「薬剤師会としてお願いしたい重点事項」について資料を用いて説明がなされた。

第26回参議院議員選挙通常選挙については、荻野副会長から神谷まさゆき組織内統一候補についての活動タイムスケジュールとSNS対策について説明された。出席された首長・地方議員から

の報告では、コロナ禍におけるワクチン接種体制に薬剤師職能が活かされていることに対する感謝の言葉が述べられたが、そのPRが不足しているのでは無いかという意見もあった。また、ジェネリック医薬品の供給不足、敷地内薬局の問題などの課題に対する指摘が多く寄せられた。これらの課題に

対してしっかりと対応していくとともに、薬局が地域において、住民の方々の健康相談所としてさらに機能するように協力を賜りたい等の意見交換が行われ、盛会裡に閉会した。

続いてご来賓の挨拶では、松本純前衆議院議員より「結果を出すことができなく申し訳ない。全国からの応援に感謝します」と述べられた。続いて藤井基之参議院議員の挨拶の後、とかしきなおみ前衆議院議員が挨拶に立ち「議席を確保できなかったことは、すべて私の責任」と涙ながらに陳謝すると共に再出発を誓った。そして、本田顕子参議院議員の挨拶に続いて5期目の当選を果たした逢坂誠二衆議院議員は「衆議院での薬剤師議員が1人になってしまったが、薬剤師の代表として頑張る」と力強い挨拶があった。

## 出席した議員



北海道 ●江別市長 三好 昇



群馬県 ●伊勢崎市議会議員 森田 修



千葉県 ●成田市議会議員 葛生 孝治



大阪府 ●吹田市議会議員 池淵 佐知子



福岡県 ●福岡県議会議員 江頭 祥一



北海道 ●赤平市議会議員 北市 勲



千葉県 ●市原市議会議員 小沢 美佳



神奈川県 ●大井町議会議員 山崎 真弘



大阪府 ●茨木市議会議員 河本 光宏



長崎県 ●長崎県議会議員 宮本 法広



北海道 ●滝川市議会議員 荒木 文一



千葉県 ●鴨川市議会議員 久保 忠一



岐阜県 ●岐阜県議会議員 川上 哲也



島根県 ●浜田市議会議員 川神 裕司



熊本県 ●玉名市議会議員 北本 将幸



北海道 ●上富良野町議会議員 元井 晴奈



千葉県 ●千葉県議会議員 市原 淳



愛知県 ●東海市議会議員 井上 正人



岡山県 ●総社市議会議員 村木 理英



鹿児島県 ●鹿児島県議会議員 實来 良治



栃木県 ●栃木県議会議員 山口 恒夫



千葉県 ●香取市議会議員 藤木 裕士



愛知県 ●一宮市議会議員 中村 一仁



山口県 ●周南市議会議員 小池 一正



鹿児島県 ●薩摩川内市議会議員 阿久根 憲造

議長登壇  
そして、司会者より座長として愛媛県薬剤師連盟の古川会長が指名され、その後の議事を進行します。(1)活動報告として会務報

告、都道府県薬剤師連盟若手薬剤師指導者育成フォーラム、ブロック協議会について石井副会長より、全国薬剤師フォーラムについて大澤副会長より、岸田内閣、自民党役員人事、薬剤師首長・地方議員意見交換会について荻野副会長より報告がなされた。また、(2)直近の政治課題については自民党薬剤師問題議員懇談会世話人会、感染防止対策の支援等、薬局での医療用抗

菌検査キットの取扱いについて石井副会長より、(3)活動助成金については大澤副会長より説明の後、質疑応答の時間が設けられた。

最後に川田副幹事長より閉会にあたっての謝辞が述べられ、休憩をはさんで、令和3年度神谷まさゆき中央後援会第2回役員会へと続いた。

閉会挨拶  
最後に川田副幹事長より閉会にあたっての謝辞が述べられ、休憩をはさんで、令和3年度神谷まさゆき中央後援会第2回役員会へと続いた。

## 令和3年度 日薬連盟ブロック協議会 開催日程

| 開催日時                                      | ブロック  | 会場                  | 開催(幹事)担当都道府県 | 参加対象都道府県                 |
|---|-------|---------------------|--------------|--------------------------|
| 10月17日(日) 10:00~12:30                     | 中国    | 各自ウェブ               | 山口県          | 鳥取・島根・岡山・広島・山口           |
| 11月 6日(土) 15:00~17:30<br>励ます会 17:45~18:15 | 東北    | コラッセふくしま & ウェブ      | 福島県          | 青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島        |
| 11月13日(土) 13:30~16:30<br>励ます会 16:30~17:00 | 関東 東京 | 一般財団法人主婦会館「プラザエフ」   | 山梨県          | 茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉・神奈川・山梨・東京 |
| 11月13日(土) 15:30~17:30<br>励ます会 1/30*福岡市内   | 九州    | 熊本県薬剤師会館 & ウェブ      | 福岡県          | 福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄 |
| 11月14日(日) 13:00~16:00<br>励ます会 16:00~16:30 | 四国    | ホテルマイステイズ松山         | 愛媛県          | 徳島・香川・愛媛・高知              |
| 11月27日(土) 14:00~16:00<br>励ます会 18:00~18:30 | 東海    | アイリス愛知2階「コスモス 1~3A」 | 静岡県          | 岐阜・静岡・愛知・三重              |
| 12月 4日(土) 14:00~16:00<br>励ます会 16:15~16:45 | 近畿 大阪 | 草津市立市民交流プラザ 大会議室    | 兵庫県 大阪府      | 大阪・滋賀・京都・兵庫・奈良・和歌山       |
| 12月11日(土) 15:00~18:00<br>励ます会:未定          | 北海道   | 北海道薬事会館 & ウェブ       | 北海道          | 北海道                      |
| 2月13日                                     | 北陸信越  | JA長野県ビル             | 福井県          | 新潟・富山・石川・福井・長野           |

# 令和3年度 第3回全国会長・幹事長拡大会議開催される

令和3年11月4日(木)午後3時より東京會館において、第3回国会長・幹事長拡大大会議がリアルで開催された。今までは緊急事態宣言下のためWEB開催となっていたが、ようやく全国の会長・幹事長が参集し、互いの顔を見ての意見交換が行われた。当日は令和3年度薬剤師首長・地方議員意見交換会に続いての開催となり、この後も会議が予定されており慌ただしい1日となった。まずは丹羽常任総務の司会で始まり、山本会長より開会の挨拶が行われた。



# かみや 神谷まさゆき副会長

## 活動報告(11)



新型コロナウイルス感染症の新規感染者数は全国的に減少傾向にあるが、第6波発生への不安が消えない中、昨年11月末に新たな変異株であるオミクロン株の感染者が海外のみならず我が国でも発見され、今後の動向が注目される。  
緊急事態宣言等解除後の神谷まさゆき副会長の支部訪問活動は九州を中心にリアル訪問で実施されている。

### 10月から12月にかけての支部訪問活動!

●佐賀県(10月19日~22日)  
訪問した支部は12、訪問した薬局は208



か所で844人に挨拶、卸事業所は16か所で173人に挨拶、製薬会社は1社で2人に挨拶を行った。唐津東松浦支部では50名参加の研修会で挨拶することができた。

### ●長崎県(10月26日~29日)

訪問した支部は7、訪問した薬局は95か所、卸事業所は7か所であった。初日の夜には、長崎市内より島原地区の会員20名にウェブにて挨拶を行うとともに、その後長崎支部において参加者70名のハイブリッドでのセミナーが開催され、ウェブで参加された本田議員と神谷副会長の対談が行われた。3日目の夜には参加者30名の佐世保地区

フォーラムがハイブリッドで開催され、神谷副会長と参加者で活発な意見交換が行われた。

### ●大分県(11月1日、2日)

11月3日が祝日、4日には東京で全国会長・幹事長拡大会議などが開催されたため、大分県の支部回りは二日間となり、残りの訪問活動は後日決定することになった。訪問した支部は5、訪問した薬局は41か所、卸事業所は6か所、病院が1か所であった。支部訪問前日の夜には、大分県薬剤師会女性薬剤師部会の協議会で6名の参加者に挨拶を行った。初日の夜には26名参加の県薬連盟役員会で挨拶、二日目の夜には90名参加の県薬連盟の研修会が開催され挨拶することができた。

### ●熊本県(11月9日~12日)

訪問した支部は10、訪問した薬局は183か所、卸事業所は7か所であった。初日の夜にハイブリッドで開催された県薬の研修会(会館参加者62名、ウェブ参加者83名)で挨拶、二日目の夜には本田議員の講演会(参加者50名)に参加し、本田議員、宮永会長らと対談を行った。三日目の夜には県南フォーラム(参加者はウェブ参加を含め134名)に参加し、最終日の夜には女性・若手薬剤師フォーラム(参加者はウェブ参加を含め54名)に参加した。

### ●宮崎県(11月15日~20日)

訪問した支部は11、訪問した薬局は128か所、卸事業所9か所であった。初日、二日目、三日目は、県北、県南、県央の研修会後に励ます会が開催され、参加者は157名、217名、189名であった。18日の夜には神谷まさゆき君を囲む会が参加者34名で開催された。

19日、20日には日本薬剤師連盟の山本会長も合流し、薬局などの訪問のほか、19日夜に開催された宮崎県薬剤師フォーラム2021(参加者122名)に参加した。

### ●鹿児島県(11月24日~26日、29日、30日)

訪問した支部は11、訪問した薬局は69か所、卸事業所20か所であった。初日には、指宿・南薩・川内支部の研修会、二日目には県理事会及び鹿児島支部研修会、四日目には鹿屋・始良支部研修会が開催され、413名の会員と接することができた。

### ●沖縄県(11月30日~12月3日)

訪問した支部は八重山地区、宮古地区を含む5、訪問した薬局は65か所、卸事業所5か所、病院1か所であった。また、初日には若手薬剤師フォーラムが開催され40名の若手薬剤師と接することができた。

### ●山梨県(12月6日~9日)

訪問した支部は9、訪問した薬局は106か所、卸事業所6か所であった。初日には若手薬剤師フォーラムが、二日目、三日目には薬剤師フォーラムが行われ、神谷副会長が講演を行い、192名の会員と接することができた。

### 支部訪問と並行して都道府県の会合へも参加!

10月中旬から12月中旬までに開催された

都道府県主催の会合への参加は次の通りであった。

東京都(東京でしごフォーラム・リアル)、岩手県(若手薬剤師フォーラム・ウェブ)、青森県(第40回薬剤師会学術大会・動画対応)、山形県(若手フォーラム・ウェブ)、岩手県(薬剤師フォーラム・ウェブ)、秋田県(若手薬剤師フォーラム・ウェブ)、兵庫県(若手薬剤師フォーラム・リアル)、神奈川県(かながわ薬剤師フォーラム・リアル)

### その他の活動!

都道府県主催の会合のほか、10月30日には日本病院薬剤師会地方連絡協議会に山本会長と共にウェブで挨拶、11月7日には栃木県女性薬剤師会研修会でウェブで講演、12月5日には日本薬局協会の四国合同支部役員会・支部長会に山本会長と共にウェブで挨拶を行った。

### 毎日の活動をFacebookページに掲載!

神谷副会長は、毎日の活動状況を写真とともにFacebookページ「神谷まさゆきの活動日誌」に掲載しているの、是非閲覧願います。



### 「藤井もとゆき君と語る会」

令和3年11月4日(木)午後6時より「藤井もとゆき君と語る会」が開催された。薬剤師連盟の役員に、藤井もとゆき議員を支援している多くの団体・支援者が加わり、神谷まさゆき副会長の司会で開始された。発起人代表である、山本会長の挨拶に続き、来賓の松本純前衆議院議員、とかしきなおみ前衆議院議員、本田顕子参議院議員、眞鍋淳日本製薬団体連合会会長、鹿目広行日本薬業政治連盟会長より励ましの挨拶をいただいた。また、佐野雅宏健康保険政治連盟会長のメッセージ、岸田文雄自由民主党総裁からの祝電が披露された後、本人よりお礼の言葉につづき、これまでの議員としての活動、医薬分業のあり方など熱い思いの伝わる講演があり、盛況のうちに午後7時50分に終了した。



### 編集後記

#### 目的と目標の違いとは?

目的とは、自分がこうありたいと願う最終的な願望であり、あるべき姿のことです。

目標とは、目的を達成するための具体的な指標のことをいいます。目標は最終到達地点ではなく、あくまでも目的を達成するための手段となります。なぜ、最終的なゴールである「目的」ではなく、その過程である「目標」を設定することが重要なのでしょうか?

私の会社では、「安心して暮らせる地域を創造し地域のすべての人により良い未来を届ける」という目的(ミッション)を持って仕事をしています。そのための目標として、「地域住民のためのイベントを年に3回開催する」「薬剤師としてのレベルを上げるため研修認定薬剤師になる」「薬剤師業務に対するエビデンスをつくるため、まず全国レベルの学会発表をする」など、薬局や個人の目標をたてています。目標がなければ、「何をどうすればいいのか」がわからず、目的までの具体的な行動が出来ないからです。「地域住民のためのイベントを年に3回開催する」という目標があれば、実際に行動に移すことができ、行動することで、「安心して暮らせる地域を創造する」という目的に少しでも近づいていることになるのです。さて、神谷まさゆきの紹介者名簿10万名達成は、何のためでしょうか。

紹介者名簿を集めることは目的ではありません。しかし、あるべき姿を達成するためには、まず紹介者名簿を10万名集めることが近道となります。7月の最終ゴールを達成するために、「10・70・30」を合言葉に全薬剤師の力を結集しましょう。

(M・H)

#### 広報委員

- 鳥海 良寛、石井 甲一、大澤 泰輔、丹羽 松弘、橋本 昌子、加茂 雅行、和泉啓司郎、渡邊美知子